

1. 内外政

- ・17日、レアンカ首相は、ロシアによるモルドバ食料品の輸入禁止には根拠がないとし批判。
- ・18日、レアンカ首相は、ウクライナ東部のマレーシア航空機墜落事件に関し、哀悼の意を表明。
- ・18日、ロシア農業監督庁は、モルドバ産生鮮果物のロシアへの輸入を禁止する旨発表。
- ・18日、カルポフ副首相は、欧州評議会議員総会(PACE)

代表と会談。PACE代表は、PACEが今後もモルドバの欧州統合に関する公式立場と団結していく旨発言。

2. 経済

- ・15日、国家統計局は本年1～5月期のモルドバの貿易赤字額が、昨年同期比で5.3%減の11億3,000万米ドルに達するとともに、輸出入に関しては、それぞれ、2%増の9億6,940万米ドル、2%減の21億米ドルであった旨報告。

※本週報ではモルドバの首都名「キシニョフ」(ロシア語読み)を暫定的に「キシナウ」(モルドバ語読み)と表記しています。
(了)